

## 【開催報告】山陰（鳥取・島根）発 新技術説明会（7/7・東京）

【日時】平成 27 年 7 月 7 日（火） 11 時～16 時

【場所】JST 東京本部別館 1F ホール（東京・市ヶ谷）

【主催】鳥取大学、島根大学、（地独）鳥取県産業技術センター、島根県産業技術センター、  
国立研究開発法人科学技術振興機構

【協力】中国地域産学官連携コンソーシアム

【後援】鳥取県、島根県、鳥取県産業振興機構、しまね産業振興財団、  
中小企業基盤整備機構、全国イノベーション推進機関ネットワーク

大学等から特許出願済みの最新の技術シーズを企業等へ向けて発表し、研究者と企業等のマッチングを図るイベント「山陰（鳥取・島根）発新技術説明会」が、7月7日（火）に東京で開催されました。

この「山陰発新技術説明会」は、平成 19 年度から開催されてきましたが、平成 25 年度、26 年度は大阪で開催され、平成 27 年度は再び東京で開催されました。

今回の新技術説明会は、「ライフサイエンス」と「材料」「環境」を技術分野として、鳥取大学、島根大学、鳥取県産業技術センター、島根県産業技術センター、鳥取県衛生環境研究所、鳥取県県土整備部の 6 機関から合計 8 件の新技術が発表されました。

来場者は、関係者を除いて 115 名であり、一時満席となる盛況ぶりでした。各発表の後には、発表者と来場者との名刺交換や、個別相談が多数行われ、発表技術の実用化に向けた今後の展開が期待されます。

なお、当日の発表資料は、JST 新技術説明会のホームページで公開されていますので、こちらをご覧ください。

([https://shingi.jst.go.jp/past\\_abst/abst/2015/san-in/tech\\_property.html](https://shingi.jst.go.jp/past_abst/abst/2015/san-in/tech_property.html))

### 【会場の写真】



開会あいさつ



名刺交換の様子

【各発表者とタイトル】

			発表者	タイトル
1	鳥取大学	医学系研究科	白吉安昭 准教授	ヒトiPS・ES細胞に由来する心筋細胞の選別採取法の開発と、その再生医療・創薬への応用
2	鳥根県産業技術センター	生物応用科	田畑光正 専門研究員	アカメガシワ葉による脂質代謝改善と皮膚機能改善
3	鳥取大学	工学研究科	阿部友紀 准教授	有機-無機ハイブリッド型紫外線高感度光検出器の安定化と集積化
4	鳥取県産業技術センター	機械素材研究所	今岡睦明 特任研究員	イオンプレーティングによる高耐食ピンホールレス皮膚膜の開発
5	鳥根大学	総合理工学研究科	横田正幸 教授	デジタルホログラフィによる乾燥・硬化過程の解析
6	鳥取県	衛生環境研究所	門木秀幸 チーム長	塩化揮発法による廃ガラスからの重金属の分離
7	鳥根大学	総合理工学研究科	笹井 亮 准教授	環境水中から選択的にヨウ素含有陰イオンを捕集できる素材の開発
8	鳥取県	土整備部技術企画課	谷田敏晃 係長	簡易な浚渫及びサンドバイパス工法